

道路工事始まる

学校から西側の道路(県道敷島・竜王線)に出ようとすると、信号機の周りが随分と見通しが良くなったことに気づかれたかと思います。道路の拡幅工事が昨年(平成21年2月頃)から始まり、夏休み前には予定区間が完成しました。そのことは学校便りでもお知らせしました。その後、道路工事は中断していました。

1月20日(水)に、県中北建設事務所、道路課、西部道路担当主任と工事業者さんが来校して説明がありました。要件は下記の通りです。

(1)側溝工事開始

学校の西の道路(敷島・竜王線)周辺は、道路を広げるための用地買収が済み、両側に空き地の部分が広くなりました。おかげで、随分見通しが良くなりました。この部分の道路工事はまだ先になりますが、側溝の工事だけは先行して行うことになりました。工期は1月下旬から3月中旬の間だそうです。施工業者は敷島建設さんです。道路の周りに空き地が出来ると、大型車同士のすれ違いも楽になり交通事故の危険性も減りありがたいことです。

(2)道路工事再開

既に完成している新しい道路(車はまだ走っていませんが)に繋がる道路工事が始まります。完成した道路を南側に延ばす工事となります。最終的にはお寿司屋さん(飛梅)のところで既に使用されている広い道路と繋がります。工期は3月下旬から8月上旬までだそうです。施工業者は現段階では未定だそうです。

建設事務所の主任さんの話ですと、この道路が完成すると、

○車については安全性も考え通行禁止措置をそのまま続けるが、歩道については使用出来るようにしたい、ということです。

見通しの良い広い道路の両側の歩道が通学路として使えるのは、子どもたちの登下校の安全という点で嬉しいことです。

道路拡幅工事(金石橋からの合流点までの工事です)が終了するのは平成24年度となるようです。まだ先のことになりますが、完成後は北小周辺は今以上に快適な居住地域になります。長年の地域の方々の夢である道路拡幅工事の完成が待ち遠しいです。

道路の周辺が広がりました

重機による家屋の取り壊し



天才じゃあなくても夢をつかむ10の法則

1月10日(日)午後9時からのYBSテレビをご覧になりましたか。実は、歴史に名を残すような偉人は決して知能指数は高くはなかった、という最近の研究から、では何が彼等に偉大な仕事をさせたのか、というテーマで表題のような問題に迫りました。その内容をお伝えしてみたいと思います。ご覧になった方にとっては、「ああ、そんなことも言っていたね」と軽く受け流して頂ければ、と思います。

番組では、プロゴルファーの石川遼君や盲目のピアニスト辻井伸行さんの両親にインタビューする、というかたちで具体的な子育て論が展開されていました。石川遼君の父親へのインタビューでは、次のようなことばが印象に残っています。

○私は遼を天才と思ったことはありません。

○トンビがタカを生んだ、と世間では言いますがトンビの子はトンビだと思います。

皆さんもご存知のように遼君の父親、石川さんは、ゴルフは趣味です程度の信用金庫勤めのサラリーマンです。ですから特別に優れたゴルフ理論を持っている訳でもありません。ただ、子どもの頃から遼君に色々なことにチャレンジさせたそうです。その中で、本人がゴルフという好きなことを見つけたのです。

では、次に10の法則について説明します。

(1)厳しく叱る

悪いことをした場合は、直ぐに、厳しく叱ることが効果的だそうです。人間の痛みを感じる部分は体と心が同じ場所にあります。ですから時には、身体的な痛みを伴う叱り方も必要だそうです。ただ、度を越えた痛みは逆に恐怖心を植え付け性格をゆがんだものにするので注意が必要です。

(2)夢を持つ

誰もが将来〇〇になりたい、と夢を持っています。出来そうもない夢でも、周りの大人は決して否定してはいけないそうです。むしろ、その夢を(親子で)話し合い、夢を心の中で育てていくと良いのだそうです。そして、夢をことばにすることが大切です。私たちの脳はことばによってコントロールされるという面を持っています。ですから、「将来、マスターズ(アメリカの有名なゴルフ場で行われる大会のこと)で優勝する」と夢をことばにすることで、実現が近づきます。遼君が20歳で世界一難しいといわれるマスターズで優勝することが出来るのか、2年後が楽しみです。

(3)子どもを思いっきり誉める

人は他人から「誉められる」ことで「やる気」を持ち「脳が発達」します。脳の中のやる気物質・ドーパミンは誉められることで更に増幅されます。図式すると、
誉められる→やる気生まれる→達成できる→誉められる という好循環が生まれます。この誉めることですが、7歳までは親が誉めることが効果的で、8歳からは他人から誉められることが大きな効果を生むようになるそうです。

(4)好きなことを1万時間やり続ける

好きなことを毎日続け、1万時間を超えると一流になれる、という1万時間理論があるそうです。時間という量的な積み重ねにより、技が磨かれ、出来なかったことが出来るようになる、という質的な向上に変化するのです。

それ以外でも、

(5)バカになって人に会え

・多くの人に会い視野を広げると夢は見つけられる

(6)とことん失敗しろ

・失敗を反省し、そこから学ぶことで夢を実現できる

(7)子どもが夢中になることはとことんやらせてみる

(8)過保護、過干渉は大いに結構、放任主義はやめる

(9)とことん親ばかになれ

と、続き最後に、次のように締めくくっていました。

(10)自分の夢の素晴らしさを信じ続ける

そのまま受け取るのはどうかな、というものもあるかと思いますが、自分で考えながら、10の法則の中で気に入ったもの1つでも心に留め、自分の生き方に生かしていきたいものです。あなたはどの法則が心に残りましたか。